



人が笑む、街も笑む。
マーチング委員会情報誌
[プラス・エム]

2021. 7

～「人が笑む、街も笑む。」～

マーチング委員会 情報誌「プラス・エム：+m」第5号 発行!!

一般社団法人マーチング委員会(理事長:井上雅博 事務局:東京都文京区、以下マーチング委員会)では、マーチング委員会の情報誌 プラス・エム(以下「+m」) Vol.5を2021年7月21日に発行いたします。

「イラストでまち自慢」を合い言葉に、全国のまちなみイラストを推進しているマーチング委員会では、地域に根ざした情報サービスを行いながら、地域の相互(互惠)情報の受発信を支援し、地域の住民・商店・企業の地域活性化促進を支援するプラットフォームを作り出す「コト創り」を目指しております。

このたび、マーチング委員会では、地域・地方の活動を知っていただくだけでなく、地域活性の取り組み事例や、地域自慢の「食」や「工芸」の紹介など、マーチング委員会の【M】と【笑む】をかけて[人が笑む、街も笑む。]をテーマに情報誌を発行することになりました。

マーチング委員会では、これからも【人と街を元気にする有益な情報を満載】の情報誌を新たなコンテンツとして、地域創生・まちづくりの活性化促進に積極的に取り組んで参ります。

1 特集:各地域におけるマーチング活動の取り組み事例のご紹介

マーチング活動の報告では、各委員会が日頃行なっている様々な取り組みの内容や想い、その活動成果から、将来の夢(戦略)などを語っていただき、事例写真とともにご紹介して参ります。今号では、藤沢マーチング委員会とにいがたマーチング委員会の取り組みをご紹介します。

2 レギュラーコーナー:マーチング委員会による「日本全国おすすめ情報」のご紹介

各地域自慢の工芸品や地域特産品を紹介する「日本全国おすすめ情報」です。

今号では、岐阜ぷらざマーチング委員会がご紹介する、透明感が涼を運ぶ伝統の技が光る住井富次郎商店の手作りうちわ【水うちわ】と、東三河マーチング委員会がご紹介する、有限会社石黒商店のご当地の恵みを使ったSDGsなえびせんべい【変わり種えびせんべい 是蔵(これぞう)】でございます。

<http://www.ccn.aitai.ne.jp/~gf-utiwa/>
住井富次郎商店の手作りうちわ【水うちわ】
(推薦:岐阜ぷらざマーチング委員会)

<http://www.k-corezo.com/>
有限会社石黒商店の【変わり種えびせんべい 是蔵(これぞう)】
(推薦:東三河マーチング委員会)
皆さまのお越しをお待ちしています!



今号の街/東京都新宿区赤城元町 赤城神社 社務所

作品タイトル:赤城神社 作家:上野啓太

赤城神社は群馬県赤城山麓の大御氏が鎌倉時代の終わり頃に、早稲田の地に移り込んだ際、その分霊をお祀りしたのが始まりで何度も場所を変えながらも江戸時代には現在の神社敷に末裔の牛込氏によって遷され以後500年以上この地に鎮まってきました。現在の神社敷は11年前更地から建築家隈研吾の設計監修によりモダンな神社として生まれ変わりました。

あなたの街で活動する
「わたしたち新宿マーチング委員会」の
活動を掲載誌でご紹介いたします! ▶▶▶

特集:マーチング活動事例紹介④ 藤沢マーチング委員会
東海道五十三次の藤沢宿という歴史に、現代社会のニーズSDGsを加えて

特集:マーチング活動事例紹介⑤ にいがたマーチング委員会
伝統ある商店街再興の一助としてマーチング活動を展開

マーチング委員会 日本全国おすすめ情報
地域活性の取り組み紹介「キラリ輝く地域メディア」

一般社団法人
マーチング委員会



お問合せ先 一般社団法人マーチング委員会 本部・事務局

住所 〒113-8521 東京都文京区湯島1-7-11 TONEGAWA 第3ビル

TEL 03-3811-1111 FAX 03-3811-1230 inJapan@machi-ing.jp

ホームページ <http://www.machi-ing.jp>



スマホでチェック
「マーチング委員会 HP」



スマホでチェック
「+m Web版」



人が笑む、街も笑む。
マーチング委員会情報誌
[プラス・エム]

2021. 7

3 コラム:地域活性の取り組みのご紹介「キラリ輝く地域メディア」!

ここでご紹介する地域メディアは、折込広告文化研究所 代表の鍋島裕俊氏による「地域活性化メディア紹介コラム」です。現在、地域の現況や地域に暮らす人々の生活の息吹を綴り伝える役割を地域メディアが担い始めています。

その地域に住む“人々の顔がみえるメディア”には無限の可能性が詰まっています。

今回、子供たちが自分の住んでいる町を調べて、取材して、記事にしたメディアで、2018年に経済産業省のキッズデザインコンクールで「子供たちの創造と未来を描くデザイン部門」で評価された東京都文京区の「MiTaMiYo!!4号」を紹介します。さあ、盛夏を心ゆくまで楽しむ旅にでかけましょう!

「先義後利がもたらす何か」

「先義後利」という言葉は、孟子の言葉で、義を重んじて利を重んじない、という考え方です。この考え方は、地域活性化の取り組みにも通じます。地域活性化の取り組みは、短期的な利益を追求するのではなく、長期的な利益を追求するものです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

「先義後利」の考え方は、地域活性化の取り組みにも通じます。地域活性化の取り組みは、短期的な利益を追求するのではなく、長期的な利益を追求するものです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

あなたの街の「地方創生」を支援する情報誌

人が笑む、街も笑む。
[プラス・エム]

2021. 7

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsの目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」を実現するための取り組みです。

地域活性化の取り組み

地域活性化の取り組みは、地域住民の生活の質を向上させることです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

地域活性化の取り組みは、地域住民の生活の質を向上させることです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

地域活性化の取り組み

地域活性化の取り組みは、地域住民の生活の質を向上させることです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

地域活性化の取り組みは、地域住民の生活の質を向上させることです。そのためには、地域住民の利益を優先し、地域活性化の取り組みを通じて、地域住民の生活の質を向上させることが重要です。

お問合せ先 一般社団法人マーチング委員会 本部・事務局
住所 〒113-8521 東京都文京区湯島1-7-11 TONEGAWA 第3ビル
TEL 03-3811-1111 FAX 03-3811-1230 inJapan@machi-ing.jp
ホームページ <http://www.machi-ing.jp>



スマホでチェック
「マーチング委員会 HP」



スマホでチェック
「+m Web版」